

【平成 28 年度名古屋大学宇宙地球環境研究所研究集会】
海洋波および大気海洋相互作用に関するワークショップ

開催日時：2017 年 3 月 6 日（月）午後，7 日（火）午前

会場：名古屋大学・東山キャンパス・ 研究所共同館 1-301 号室

<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/access.html#contents02>

コンピーナー：田村 仁（港湾空港技術研究所）・相木 秀則（名古屋大学）
鈴木 直弥（近畿大学）

プログラム

3 月 6 日（月）

13:00-14:00 非線形海洋波浪の確率統計的特性および風波と気流の相互作用
— 波浪計測，方向スペクトル，風波の砕波と飽和度指標 —
（招待講演）

泉宮 尊司（新潟大学）

14:00-14:30 航空機搭載合成開口レーダによる波浪観測について

児島 正一郎（情報通信研究機構）

14:30-14:45 休憩

14:45-15:15 高周波数の波が高度計とブイの波浪周期推定に与える影響

王 喜風（九州大学）

15:15-15:45 伊勢湾における短波海洋レーダを用いた面的波浪観測

片岡 智哉（東京理科大）

15:45-16:15 外洋で観測された風波の発達過程に対するうねりの影響の評価

根田 昌典（京都大学）

16:15-16:30 休憩

16:30-17:00 日本沿岸におけるうねりの現地観測とその波浪特性の解析

藤木 峻（港湾空港研）

17:00-17:30 高風速下かつ長吹送距離における風波気液界面を通しての
運動量輸送機構

高垣 直尚（兵庫県立大学）

17:30-18:00 爆弾低気圧と波浪についての合成解析

北 祐樹（東京大学）

3月7日(火)

9:30-10:00 波浪依存の運動量輸送式による台風の大気海洋波浪結合計算
二宮 順一 (金沢大学)

10:00-10:30 大気-波浪結合気候モデルによる波浪依存の海面粗度の
全球気候システムへの影響評価
志村 智也 (京都大学)

10:30-11:00 海洋波浪結合領域モデルを用いた日本南岸の黒潮流軸変動
の考察
相木 秀則 (名古屋大)

11:00-11:15 休憩

11:15-11:45 水面波の直接数値計算による Langmuir 循環の力学に関する研究
藤原 泰 (京都大学)

11:45-12:15 観測されたフリーク波の決定論的推定について
藤本 航 (東京大学)